

2024 年度 日本ゴルフサミット会議 議事要旨

日 時：2024 年 1 月 29 日（月）15 時 00 分～16 時 35 分

会 場：ANA インターコンチネンタルホテル東京 B1 グローリー

出席者（順不同）：

日本ゴルフ協会（JGA）、日本ゴルフ場経営者協会（NGK）、
日本パブリックゴルフ協会（PGS）、全日本ゴルフ練習場連盟（JGRA）、
日本ゴルフ用品協会（JGGA）、日本ゴルフトーナメント振興協会（GTPA）、
日本プロゴルフ協会（PGA）、日本ゴルフツアー機構（JGTO）、
日本女子プロゴルフ協会（JLPGA）、日本芝草研究開発機構（TOJ）、
全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会（JGMD）、全国ゴルフ場関連事業協会（JGIA）、
日本ゴルフコース設計者協会（JSGCA）、日本ゴルフジャーナリスト協会（JGJA）、
日本ゴルフ場支配人会連合会

定刻となり、司会を務める運営会議の代表幹事（JGA）が開会を宣した。

会議に先立ち、令和 6 年能登半島地震における被害により犠牲となられた方々のご冥福を祈り、
黙祷が捧げられた。

その後、司会者より出席者の紹介が行われ、議事に入った。

【議決事項】

1. 2023 年度収支報告について

監事を代表し GTPA より、収支報告書に相違はないことが報告され、意見・異議なく承認された。

【議題】

1. 各団体からの報告

各団体の代表者より、2023 年度の活動報告や 2024 年度の活動方針等の発表が行われた。

① 日本ゴルフ協会

1) 2023 年度活動報告

- ・ ナショナルオープン、アマチュア競技、ゴルフ規則の普及、レフェリーの育成、
ワールドハンディキャップシステムの普及、選手育成強化事業について
- ・ ゴルフ振興推進本部の活動について
- ・ 8 月に開催された R & A 主催のジャパングolfサミットについて

2) 2024 年度活動内容

- ・ 創立 100 周年を迎えるにあたり、様々なコンテンツを計画中。

- ・今後のゴルフ振興推進本部の活動について
- ・パリオリンピックに向けて

② 日本ゴルフ用品協会

- 1) JGF2024 について
2024年3月8日～10日に、パシフィコ横浜にて開催。
- 2) ゴルフ用品販売技術者講習会について
2024年8月20日～22日に、ハイブリッド形式にて開催予定。
- 3) SDGs 活動について
引き続き CO2 削減、小売店側の作業軽減、運送業界の働き方改革に貢献していく。
- 4) ゴルフ市場活性化活動
「ウィメンズゴルフ JGGA カップ」、「ペアスクランブルゴルフ大会」等を通じ、ゴルファーのプレー機会を創出させ、ゴルフ業界の活性化に今後も貢献していく。

③ 全日本ゴルフ練習場連盟

- 1) 女性参加率を上げる取組み（女性ゴルファーの日）
- 2) 健康的な社会を目指す取組み（健康増進活動/ゴルフで健康寿命を延ばす）
- 3) ゴルフ普及活動（ゴルフ練習場の日）
- 4) 3世代でのゴルフの取組み（ジュニア育成活動）

④ 日本ゴルフ場経営者協会

- 1) ゴルフ場利用者数について
- 2) 中長期ビジョンについて

⑤ 日本パブリックゴルフ協会

- 1) 選手権競技について
- 2) ハンディキャップインデックスの普及活動について
- 3) アンダーハンディ競技会について
- 4) 「WOMEN'S GOLF FESTA 2024」の開催について

⑥ 日本ゴルフトーナメント振興協会

- 1) 「男女の主催者会議」や「各委員会セミナー」などを通して、より良いトーナメントの開催につなげていく。
- 2) ゴルフ関連団体と連携し、ゴルフトーナメントに関わる課題や問題を抽出・対応し、主催者へのサポートを行う。
- 3) 近年の雷やゲリラ豪雨・酷暑等の緊急時に備え、対処・対応を関係者と議論していく。
- 4) 広報紙「トーナメントナウ」を始め、対外的な発信を充実させる。
- 5) 「ルーキー・オブ・ザ・イヤー表彰」などのイベントを通じて、幅広くゴルフ振興を行う。

- 6) 日本ゴルフサミット会議の参画団体として他の団体と共に行動し、ゴルフ界の発展に寄与する。

⑦ 日本プロゴルフ協会

- 1) プロゴルファーの資格認証事業について
- 2) 競技関係事業について
- 3) ゴルフ未経験者及びゴルフ初心者を対象としたゴルフ場体験会の実施。
- 4) PGA ジュニアリーグについて

⑧ 日本ゴルフツアー機構

- 1) 男子ツアー
 - ・ファンサイトを立ち上げ、ファンと直接コミュニケーションを取れる体制をつくる。
 - ・選手に海外の試合への出場機会をつくる体制を強化していく。
- 2) 社会貢献活動
 - ・スナッグゴルフの普及、そしてスナッグゴルフを体験した子供たちが「ゴルフ」へスムーズにシフトできるような環境づくりに取り組む。
 - ・「Discover Your Green」：プロゴルファーによる社会貢献活動を JGTO がまとめ、紹介をし発信をしていく。

⑨ 日本女子プロゴルフ協会

- 1) JLPGA ツアートーナメント
 - 引き続きテレビ放送に加え、インターネット配信を通じて女子プロゴルファーの魅力を発信していく。
- 2) ティーチング
 - ゴルフの普及拡大のため 10 万人の子供たちにゴルフに触れさせることを目的に活動をしている。
- 3) 社会貢献活動
 - 「JLPGA Bright Future」のもと、「環境」「女性」「人・地域」に重点を置き、トーナメント会場での SDGs 推進活動など、ゴルフを通じて社会の課題解決に取り組んでいる。

⑩ 日本芝草研究開発機構

- ・芝草管理技術者の資格認定制度について
- 3 日間を通じて講師から学びの機会を提供することが技術の向上につながると考えている。芝の管理者の技術向上のため、ゴルフ界関係者の皆様にも是非経験いただき、ゴルフ界全体の発展にもつながるよう引き続き取り組んでいきたい。

⑪ 全国ゴルフ会員権取引業団体連絡会

- ・チャリティーゴルフ会について

JGA・KGA へのジュニアゴルファー育成事業や日本赤十字における各地の災害支援等へ寄附を行っている。

⑫ 全国ゴルフ場関連事業協会

- 1) グリーン管理者研修会での講演の実施。
- 2) バミューダ研究会について
- 3) 「2023 ジャパンターフショー」の開催、そして会場での「ゴルフ場業界の現状と今後の課題解決について」のディスカッションを実施。
- 4) ゴルフコース管理の人手不足問題に対し、コース管理者の育成や地位向上などに尽力していく。

⑬ 日本ゴルフコース設計者協会

- 1) 2023 年で設立 30 周年を迎え、次の 30 年に向けた活動について
- 2) 研修会について

⑭ 日本ゴルフジャーナリスト協会

- 1) JGJA 大賞授賞式・新年会
昨年はガレス・ジョーンズ氏、今年は久常涼プロを大賞に選出した。
- 2) ゴルフコース視察勉強会
昨年は 5 月に富里ゴルフ倶楽部、秋には箱根カントリー倶楽部の視察を行った。
- 3) タウンミーティング
2023 年春は「変わりゆく練習場 その現状と未来」というテーマで開催し、秋には「ゴルフ×健康で練習場を元気にする大討論会」を開催。2024 年のジャパングルフフェアでは、女性ゴルファーの本音を聞くテーマでタウンミーティングを開催する。
- 4) 今年の活動のテーマ
2025 年問題が大きな課題であり、それに伴いシニアの健康寿命延伸も重要なテーマとなる。

⑮ 日本ゴルフ場支配人会連合会

- ・世界的に問題となっている地球温暖化、二酸化炭素の排出に対し「環境に貢献するゴルフ場」としてアピールしていく必要があり、日本ゴルフサミット会議の団体と具体案を策定し実現するよう活動していきたい。

2. 令和 6 年能登半島地震に関する支援について

運営会議の代表幹事（JGA）より、1 月 1 日に発生した令和 6 年能登半島地震について、日本ゴルフサミット会議として被災地へ義援金を送る旨の提案がされ、承認された。詳細については、運営会議にて一任することとなった。

以上をもって議長より、16 時 35 分、閉会を宣した。

以上